御困りごと相談承ります

[困りごと]

[原因]

「対応策」

解析予測精度が安定しない。

解析に時間がかかる。

解析要員が足りない。

解析方法がわからない。

ソフトが導入できない。

ソフトが足りない、 増設できない。 解析方法、材料データ

解析モデル、条件設定に 時間がかかる。 結果処理も・・・。 上長の理解を得ながら

- ①解析立ち上げ
- ②予測精度アップ
- ③コスト削減 お試しデータ、無料サポート

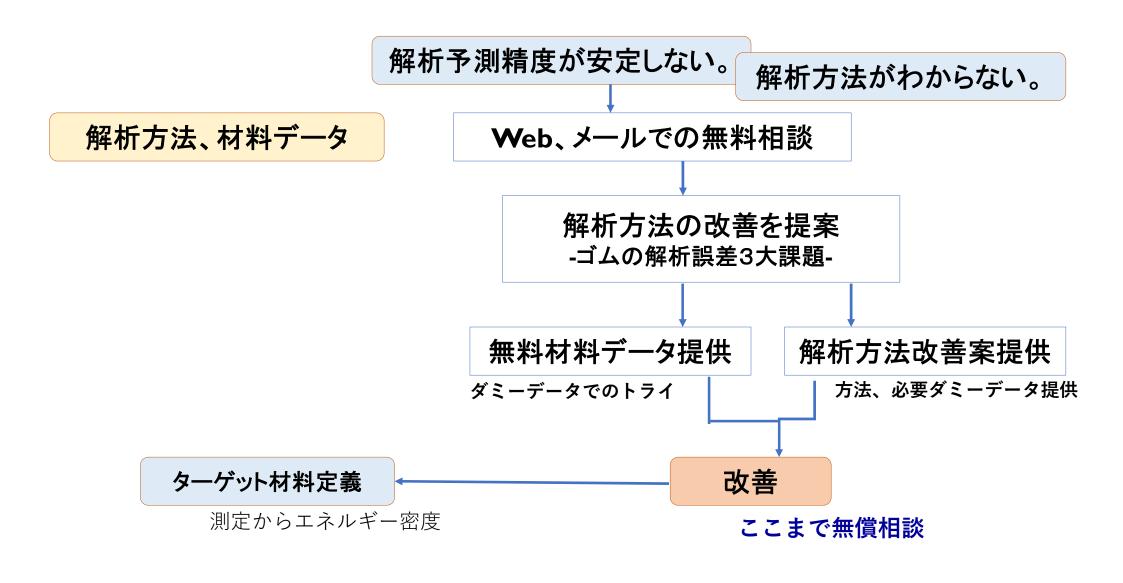
費用が捻出できない。

高価、費用対効果を 説明できない。 公共機関等の利用

- ①無料ソフト、トライ機関の利用
- ②広島イノベーションセンター
- ③FEMTET 等、 コスト安価なシステム利用

寺子屋/CAE解援隊

連絡先 <u>hagi@terakoya2018.com</u>

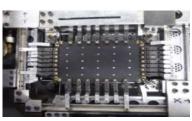


二軸試験機について



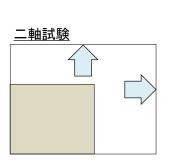
従来の二軸試験機

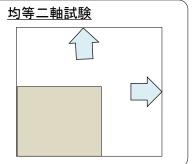
サンプル取り付け部



二軸試験 · 変形概要

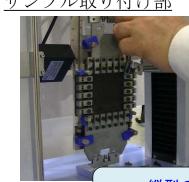
一軸拘束二軸試験





簡易型二軸試験機

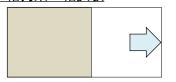
サンプル取り付け部



縦型の為、 治具を使って装着

簡易型二軸試験 · 変形概要

一軸拘束二軸試験



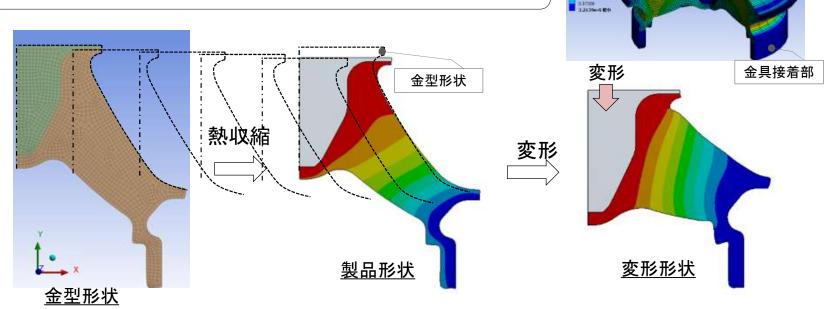
単軸及び純せん断領域の 測定ができるため十分 治具の工夫で均等二軸可能

従来型同様、四隅の荷重は外す。

従来の試験機は、横置き型・大型 非常に高価(1千万円程度)なのに対して4分の1以下の価格で 必要な試験ができるため、有効な手段になりうる。

ゴムのFEM解析 基本フロー

ゴム単製品は、そのまま変形解析を行えばいいですが、 金具接着タイプは、熱収縮解析が必須だと考えます。



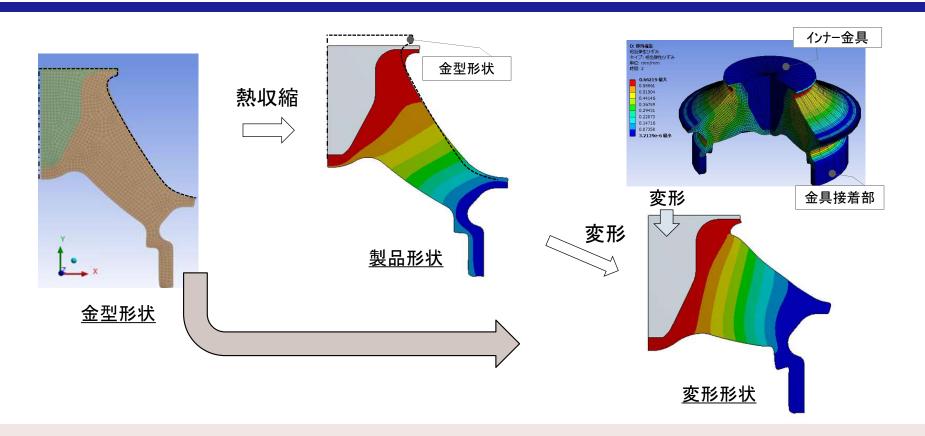
製品の加工工程を考慮することは、ゴム製品のみではなくすべての製品に当てはまります。

金型形状 ⇒ (熱履歴)熱収縮 ⇒ 変形解析 の手順を守ることで、 解析による予測精度を格段に向上させることができます。

インナー金具

線形解析ソフトでも可能

熱十変形解析=非線形解析



1段階で解析できるものは 線形ソフトで解析可能

© 2022 Terakoya All Rights Reserved.